

◇手塚治虫記念館とは

漫画家・手塚治虫は、幼少期から自宅で父親が集めたアニメーションフィルムやマンガを見て、マンガ・アニメーションへの想いを募らせました。そして手塚は5歳から24歳の多感な時期を宝塚で過ごし「宝塚歌劇の観劇」・「昆虫採集」・「戦争体験」など様々な体験をしたことが“創作の礎”となり、18歳から亡くなるまでの約40年間にわたり、創作活動を続けました。

当館は平成6(1994)年4月に開館、未来を担う青少年や漫画ファンに向けて、手塚作品のメッセージを発信するため、手塚作品の世界観を再現し、幼少期から晩年までを知ることができる「常設展示」のほか、手塚に関わりのある人たちの作品を展示する企画展を、年3回テーマを変えて開催しています。

宝塚市立手塚治虫記念館 HP

<https://www.city.takarazuka.hyogo.jp/tezuka/>

